

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都芸術センターの運営について

京都芸術センターは、京都市、芸術家その他芸術に関する活動を行う人々が連携し、京都市における芸術の総合的な振興を目指し、平成12年4月に元明倫小学校の跡地に開設いたしました。

施設の主な取組（概要）

○ 活動センター機能

制作のための施設の提供、芸術作品の展示、舞台芸術の公演等、多様な芸術活動の支援を実施しています。内容やスケジュールは、センターのホームページを御確認ください。



↑京都芸術センターweb
サイトはこちら

○ 情報センター機能

図書室・情報コーナー、文化芸術情報ウェブサイトの運営等、様々なメディアを用いた、芸術文化に関する情報の収集と発信を行っています。



○ 交流センター機能

アーティスト・イン・レジデンス活動や、明倫ワークショップ等、芸術家と市民あるいは芸術家相互の交流の促進を実施しています。

施設運営に関する支出・収入（概数）

来館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる令和4年度の年間の支出は3,230円（総額1.4億円）です。施設を利用しない方も含めた、市民の皆様からの税金を活用し、運営しています。

<支出：3,230円（総額1.4億円）>

人件費 1,615円	展覧会等の 事業費 775円	その他 (光熱水費等) 840円
---------------	----------------------	------------------------

<収入：なし>

